

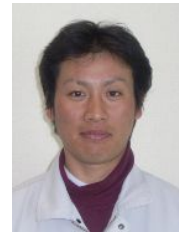
創意工夫に関する安全対策

株式会社 洞口 公共 通常砂防事業(ゼロ国)(林道本道洞線付替)工事

(工期：平成 21 年 3 月 31 日～平成 22 年 2 月 20 日)

現場代理人 大下 信人

主任技術者 大下 信人



1) はじめに

本工事は、飛騨市古川町袈裟丸地内に位置する林道であり、林道本道洞線である。

工事内容としましては、土工事、切土工、盛土工、補強土壁工、路肩ブロック積工、法面工が主な工種でありました。

本年度工事では、砂防堰堤を施工するなかで、既設の林道が砂防堰堤の施工箇所に影響するために、林道を付替え新設する工事である。

2) 工事概要

施工延長	L=325.02m	W=3.0m
土工	切土 V=4940m ³	盛土 V=3190m ³
法面工	植生マット A=2250m ²	種子吹付 A=890m ²
排水工	側溝工 L=249m	横断工 N=1 式
擁壁工	ブロック積工 N=1 式	補強土壁工 A=131m ²

工事箇所



4) ダンプトラックの土砂搬出に対する安全対策

この林道を施工するにあたり、林道の縦断勾配が14%と非常にきつい。また、道路幅員が3.0mと非常に狭い、地山の土質状況はマサ土であり礫が非常に少なく、雨が降ると非常に路面が滑りやすくなってしまふ為に次の工夫をおこないました。

路面に碎石を敷き均しスリップ防止



5) 工事車両搬入路の確保（林道入口部分）

工事車両の搬路として、入口付近の既設道に碎石を敷き均し補修を行いました。

着工前



施工後



